

安城市交響楽団プレゼンツ

アンフォーレ エントランスライブ

第4回 1月28日(土) マリンバデュオ

第5回 2月25日(土) チェロデュオ

第6回 3月25日(土) 未知との遭遇

18:30-19:15 アンフォーレ1Fエントランス

沓名 大地 マリンバ



photo by Ayane Shindo

愛知県出身。東京藝術大学大学院修了。第4回東京国際マリンバコンクール第1位。第66回TIAA全日本クラシック音楽コンサート奨励賞。大学在学中、アンサンブル・ネージュのメンバーとして Pierre Boulez「Derive 2」の日本初演に携わる。また、種々の国とよはし芸術劇場 Plat ワンコインコンサートのオーディションに合格。全2回の公演を行い好評を博す。現在は全国のプロフェッショナルオーケストラ、吹奏楽団等への賛助出演や、マリンバデュオ「note」、打楽器三重奏「トリオ・ループ」のメンバーとして活動を展開している。(株)こおろぎ社 neoria 契約アーティスト。Le Deux Mai, note, トリオ・ループ各メンバー。カサミュージックスクール打楽器講師。愛知県立明和高等学校音楽科非常勤講師。

福本 真琴 チェロ



愛知県長久手市出身。名古屋市立菊里高校音楽科を経て東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。同大学大学院修士課程修了。学内にて同声会賞、大学院アカンサス音楽賞を受賞。2019年豊田市で行われた第1回 P-NEXT チェロコンクールにおいてグランプリを受賞。同時に豊田市長賞、聴衆賞受賞。第1回 K 室内楽コンクール 2017 第1位(ピアノトリオ)。ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクール 2013 第3位。これまでにチェロを林良一、河野文昭、中木健二の各氏に、室内楽を松原勝也、佐々木亮、山崎伸子の各氏に師事。現在、愛知を中心にソロコンサートや福本奏之・福本真弓との「トリオ F」等の室内楽コンサート、オーケストラの賛助出演等の演奏活動を行う傍ら、チェロ教室を開き子どもから大人まで指導を行っている。Lyra Quartett(リラ・カルテット)メンバー。

手嶋 莉子 マリンバ



安城市出身。名古屋芸術大学音楽学部演奏学科弦管打コース卒業ならびに、同大学弦管打部門研究生修了。ピアチェーレコンチェルト2014にて、セントラル愛知交響楽団オーケストラとマリンバ協奏曲のソリストとして共演。中部打楽器協会主催 第12回新人演奏会にてソロ・ヴィブラフォンを演奏し、中部打楽器協会からの推薦を受け、パーカッションフェスティバル2016インナゴヤにて演奏。現在は一宮市消防音楽隊 打楽器奏者として活動しながら、愛知県内のプロフェッショナルオーケストラに客演を重ねている。また、東海地方を中心にソロやアンサンブルでの依頼演奏など演奏活動に加え、2019年～2022年の間、幸田町文化振興協会のアウトリーチ環境整備事業 登録アーティストとして活動し、同時に他の市でもアウトリーチを実施。再演の依頼が多く、東海地方の多数の小学生へ音楽を届けている。中善ミュージック&アートスクール マリンバ講師。幸田ジュニア音楽教室 マリンバ・打楽器講師。一般社団法人 安城市交響楽団 打楽器トレーナー。パティオ登録アーティスト。安城音楽協会 理事。

加藤 志麻 チェロ



12歳よりチェロを始める。愛知県立芸術大学音楽学部を首席で卒業。桑原賞受賞。平成29年中村桃子賞受賞。愛知県立芸術大学内での選抜により「室内楽の夕べ」、「愛知県立芸術大学音楽学部 第46回定期演奏会」「卒業演奏会」など出演多数。2014年度青山財団、山田貞夫音楽財団奨学生。2015年度ドイツ国立ケルン音楽舞踊大学アーヘン校に1年間交換留学。兼松信子基金より奨学金を受給。愛知県立芸術大学大学院音楽研究科博士前期課程を経て、2021年ドイツ国立ケルン音楽舞踊大学 Solo-Master を最高点で卒業。令和4年 第1回一般社団法人 後藤欣之輔・美智子 世の中に貢献する人を育てる会「展覧会・演奏会 GOTO アート助成」より助成金を受給。2022年3月に愛知県立芸術大学出身メンバーで結成したつむぎ弦楽四重奏団メンバー。愛知県立芸術大学非常勤講師。これまでにチェロを林良一、三原由美子、高木俊彰、河野文昭、花崎薫、Hans-Christian Schweiker の各氏に師事。

尾崎保乃歌 ソプラノ



愛知県西尾市出身。愛知県立芸術大学声楽専攻卒業。同大学院1年在学中。2020年東京国際コンクール及び日本演奏家コンクール大学の部入選。2019年名古屋にてマエストロ カルネリ、マスタークラス受講。イタリア ノヴェラ市立音楽院主催「夏季声楽講習会」にて岡崎智恵子マスタークラス受講。マエストロ ザンフォリン伴奏にて終了演奏会出演。岩手県大船渡市、宮城県気仙沼市など東北被災地の公演にて愛知学泉大学オーケストラと共演し、ソリストを務める他、地域での演奏活動を積極的に行っている。学内選抜により、第53回卒業演奏会出演。声楽を大久保亮、基村昌代、岡崎智恵子、現在小原啓楼に師事。

加藤優弥 コントラバス



12歳よりコントラバスを始める。高校生在学中、第6～7回日本学校合奏コンクール全国大会ソロ & アンサンブルにおいてソロ部門銀賞受賞。2016年～2018年までNHK名古屋青少年交響楽団在籍。2018年デンマークコリング音楽学校と共演。2019年イタリアミランドラ音楽学校と東日本大地震復興支援演奏会にて共演。2020年学内にて、ニューヨークフィルハーモニー管弦楽団岡本哲史氏のマスタークラスレッスン受講。2021年アメリカ・ルイジアナ州立大学との協同プロジェクトに参加(Louisiana Bass Fest)。学内オーディションにより、「室内楽の夕べ」に出演。2022年映画「無音の響き」に出演。これまでに、奥田敏康、谷脇友里恵、渡邊玲雄、菅沼希望、文屋徳充の各氏に師事。ピアノを西尾学、掛谷勇三氏に師事。現在、愛知県立芸術大学音楽学部器楽専攻に在籍中また、岐阜県立桜丘中学校吹奏楽部外部トレーナーなど各中学校、高校にも指導を行っている。Comedy Symphony Classics メンバー。

橋本由羽 ピアノ



1999年大阪府生まれ。5才よりピアノを始め、ショパンの「英雄ポロネーズ」を弾きたいという夢を持ったことから、ピアノが唯一通い続けた習い事だった。2020年度青山文化財団奨学生。2020年NHKのFMシアター《アンちゃんといっしょ、未来の家族》にてBGM演奏を担当。また鍵盤ハーモニカを用いたピアノデュオで幼稚園の訪問演奏やライブなど、様々な演奏活動を行う。ソロ演奏のレパートリーとしてはロシア人作曲家の作品を好み演奏する。弦楽器奏者とのアンサンブルにも大学在学時から興味を持ち、チェロ、ヴァイオリンのリサイタルの伴奏者を務める。またフランスのサロン文化にも憧れを持っており、音楽家だけでなく様々な分野の人々と会話することが好き。会話とお酒、美味しいものが大好きなのでそれらと音楽を組み合わせたいイベントを企画することが目標。